

手をつなく親と子



令和7年6月発行

登別市教育委員会・学校教育グループ「子育てコラム」

No. 46

「わかる！」を応援！～「AIドリル」導入で変わる学び～

○お子さんの学びとタブレット端末の活用

現在、学校ではお子さん一人ひとりがタブレット端末を使つての学習が日常となっています。例えば、今年度の中学3年生の全国学力調査（理科）はタブレット端末で行われました。これは「CBT（Computer Based Testing）」と呼ばれ、令和9年度には小学校でも導入予定です。

文部科学省のCBTシステム（MEXCBT:メグビット）での出題例です。自分の解答結果を確認することができます。

The screenshot shows the MEXCBT interface. On the left, a sidebar lists questions with status indicators (e.g., '大問1 (1)' is correct, '大問1 (2)' is incorrect). The main area displays a problem: 'リボンを0.6m買った時の代金が180円でした。このリボン1m分の代金は、いくらですか。' (A ribbon was bought for 180 yen at 0.6m. How much is 1m of this ribbon?). Below the problem, the solution is shown: $180 \div 0.6 = 300$. The interface also shows a score of 50% and a '解説内容' (Explanation) tab.

○AIドリルとは！？



登別市では、児童生徒一人ひとりの理解度や学習進度に合わせた学習内容の確実な定着と学力の向上を図るため、AIドリルを導入しました。

一人ひとりの子どもに適した課題を配信することで、子どもたちの理解度に応じた指導を実現するツールの一つとして活用しています。

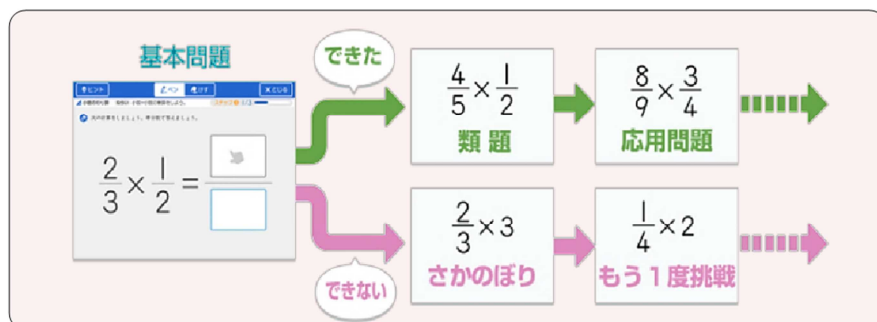
○一人ひとりにピッタリ！だから「わかる！」が増える

AIドリルは、子どもの学習履歴をリアルタイムに分析し、得意なところや苦手なところを正確に把握することができます。

これにより、子どもの理解度や進捗に合わせた最適な問題が出題されますので、学校の授業では、クラス全体で共通の学習を行う時間と、AIドリルを活用して個々の理解度や進捗に応じて学習を行う時間とを併用することにより、学習進度の隔たりを埋め、自らのペースで学習できる環境の構築を目指しています。



子ども達は、自分の理解度に応じた問題を解くことが可能になるため、「難しすぎて全然わからない」と諦めてしまったり、「簡単すぎて退屈」してしまったりといった状況を防ぎ、もし理解が不十分な内容があれば、AIドリルが基礎に戻って学び直しを促すので、つ



まずきを確実に解消しながら、着実に学力を伸ばすことができます。

回答に応じて適した問題が出題されます。

○時間や場所を選ばない！だから「自分のペース」で学習できる

子どもは、学校だけでなく自宅でもAIドリルを使って学習に取り組むことができます。

授業での活用はもちろんのこと、ちょっとした空き時間やタブレット端末を家庭に持ち帰ったときに自分のペースで学習を進めることができます。

自動採点されるので、結果がすぐにわかり、自分のペースで次の問題に進むことができます。



○家庭学習でもご活用ください！



家庭での学習方法に悩んだとき、AIドリルは心強い味方になります。しかし、いきなり「AIドリルをやりなさい！」という子どもは抵抗を感じやすいものです。

そこでまずは、学習する時間や場所をお子さんと一緒に決めることから始めてみませんか。例えば、「夕食前に15分？それともお風呂の前？」のように選択肢を与えたり、「リビングのこの場所でやろうか」と具体的に決めたりすると、子どもも心の準備ができます。

「毎日決まった時間にやる」という習慣づけも、スムーズな取り組みにつながります。

タブレット端末の利用時間の範囲内で、焦らず、お子さんのペースを尊重し、楽しみながらAIドリルを活用してみたいはいかがでしょうか。

誰でも相談できます！

～身近に相談できる人がいます～

- 子ども相談支援センター・・・[0120-3882-56](tel:0120-3882-56)（24時間対応）
- 24時間子供 SOS ダイヤル・・・[0120-0-78310](tel:0120-0-78310)（24時間対応）
- 登別市いじめ相談（教育相談）電話・・・[85-0085](tel:85-0085)（月～金 9時～17時）
- 登別市教育指導室「メール相談」・・・tsunagu@city.noboribetsu.lg.jp